

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	設計計画 2
<b>科目基礎情報</b>				
開設学科	建築学科	コース名		開設期 後期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数 60時間
単位数	2単位	授業形態	実習	
教科書/教材	第3版 コンパクト建築設計資料集成 日本建築学会 丸善			
<b>担当教員情報</b>				
担当教員	渋沢浩夫、加瀬谷章紀、安藤貴昭、根本毅、丸山尚子	実務経験の有無・職種	有・建築設計	
<b>学習目的</b>				
時代のニーズに即応した産業界と連携し、時代を象徴する課題を適宜設定し、企業からの講師派遣や企業へのプレゼンテーションを通して実社会に触れることで、設計課題を通して就職期を迎える準備及び、建築分野の実務で活用できる技術を身に着けるために学ぶ。				
<b>到達目標</b>				
産学連携課題に必要な以下の3点を到達目標とする。 ①企業からの課題を読み解き、ニーズにあった提案ができる。 ②空間の測量、敷地の条件、地域の環境に配慮した計画ができる。 ③総合的にまとめ、適切な表現で自分のアイデアを十分に表現し、議論することができる。				
<b>教育方法等</b>				
授業概要	産学連携課題、マンション一室リノベーション、遊休不動産の活用を目的とし、企業と連携した課題を行う。実在する敷地が与えられ、実際に敷地を訪れ、周辺環境を読み解きその特質を計画に反映させる。			
注意点	毎回の課題を授業内でまとめ、教員のチェックバックを受けること。配布資料、製図道具、模型道具はその都度持参すること。授業時数の4分の3以上出席しない者、課題未提出者は評価なしとする。マナーについては、日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。			
評価方法	種別	割合	備考	
	成果物	60%	課題提出により評価する	
	プロセス	20%	授業毎の提出物により評価する	
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
<b>授業計画（1回～15回）</b>				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	産学連携課題説明	課題概要について理解する		
2回	敷地、周辺環境調査	敷地調査の方法について理解する		
3回	参考資料説明	参考事例及び資料をまとめる方法を理解する		
4回	エスキース(1)	調査資料、課題概要を踏まえたエスキースを提出		
5回	エスキース 発表	講評会		
6回	エスキース(2)	エスキース(1)の問題点の解決方法を検討する		
7回	エスキースのまとめ(1)	エスキースを整理する手法を理解する		
8回	エスキースのまとめ(2)	エスキースをまとめる手法を理解する		
9回	中間発表準備	発表用のシートのまとめかたを理解する		
10回	中間発表	講評会		
11回	プレゼンシート作成(1)	プレゼンシートの構成方法を理解する		
12回	プレゼンシート作成(2)	プレゼンシートの内容を整理し、効果的な構成方法を理解する		
13回	発表準備(1)	模型製作、CG制作等、最適なビジュアル表現手法を理解する		
14回	発表準備(2)	提案作品において最適なプレゼン方法の準備を行う		
15回	まとめ	講評会		